

シンポジウム プログラム

災害後の復興－パリ・ノートルダム大聖堂と首里城の復元－

時間：日本時間（UTC+9）

第 1 日目：2022 年 3 月 14 日 17:00-21:00

17:00-17:10 開会にあたって（10'）

エリック・パロット（歴史的記念物主任建築家、歴史的記念物総監察官、フランスイコモス会長）
ジャン・フランソワ・ラグノ（歴史的記念物主任建築家、歴史的記念物名誉総監察官、フランスイコモス前会長）
マルティエヌ・レジェール（CNRS、CEPAM（UMR7264）研究ディレクター、
ノートルダム大聖堂科学ワークショップ共同コーディネーター）

▼17:10-17:20 イントロダクション：今回のアプローチについて（10'）

河野俊行（九州大学理事・副学長・主幹教授、国際イコモス名誉会長）

▼17:20-17:40 灰燼（20'）

17:20-17:30 パリ・ノートルダム大聖堂- 2019 年 4 月 15 日の火災

フィリップ・ヴァルヌーブ（ノートルダム大聖堂 ACMH、歴史的記念物主任建築家）

17:30-17:40 首里城- 2019 年 10 月 31 日の火災

河野俊行

▼17:40-18:40 不変性と変容（60'）

17:40-17:55 ノートルダム大聖堂の歴史－中世から 19 世紀初頭まで

ダニー・サンドロン（ソルボンヌ大学アンドレ・シャステルセンター、美術史・中世考古学教授）

17:55-18:10 19 世紀の大修復

ベンジャミン・ムートン（歴史的記念物主任建築家、歴史的記念物名誉総監察官、元ノートルダム大聖堂 ACMH、元国際イコモス副会長、元フランスイコモス会長）

18:10-18:20 首里城の歴史－成立、変遷、そして破壊

向井純子（建築家・文化遺産スペシャリスト、名古屋市立大学芸術工学研究科 SATREPS 特任助教）

18:20-18:40 平成の復元－王府時代の正殿を目指して

高良倉吉（琉球大学名誉教授、国の首里城復元に向けた技術検討委員会委員長、琉球史家）

18:40-18:50 休憩

▼18:50-19:50 想いと記憶（60'）

18:50-19:20：想いと記憶

シルヴィ・サグネス（CNRS 研究員、Héritages（UMR 9022、CNRS、MC、CYU）ノートルダム大聖堂科学ワークショップ）

マルティエヌ・レジェール（CNRS 研究主任、CEPAM（UMR 7264）、ノートルダム大聖堂科学ワークショップ）

クローディー・ヴォワスナ (文化省研究技官, Héritages (UMR 9022, CNRS, MC, CYU), ノートルダム大聖堂科学ワークショップ)

19:20-19:50

高良倉吉 人々の声-「思いがけない喪失感」
向井純子 沖縄の象徴ということ

19:50-20:00 休憩

▼20:00-21:00 ディスカッション(60') 災害復興としての再建

論点提起：ジル・ドルーアン (典礼研究所-パリ大司教代理-ノートルダム大聖堂典礼・文化管理担当) 当
参加者からの質疑応答：

モデレーター：ドミニク・シュナイダー (元フランスイコモス事務局長)、河野俊行

パネルディスカッション：災害復興としての再建

モデレーター：河野俊行

21:00 第1日目終了

第2日目 2022年3月15日 17:00-20:45

▼17:00-18:05 復元とオーセンティシティ - 第1部 (65')

17:00-17:20 瓦礫、遺物、それとも聖遺物

ドロテ・シャウイー・デリユ (文化遺産チーフ・キュレーターDRAC イル・ド・フランス、地域考古学部門、ノートルダム大聖堂科学ワークショップ)

ガスパール・サラトコ (ノートルダム大聖堂科学ワークショップ、文化遺産科学財団、ポスドク・フェロー)

17:20-18:05 ノートルダム大聖堂の再建

フィリップ・ヴィルヌーヴ

パスカル・プリユネ 歴史的記念物主任建築家

レミ・フロモン 歴史的記念物主任建築家

マリー＝エレヌ・ディディエ (歴史的記念物総合キュレーター、DRAC イル・ド・フランス)

18:05-18:15 休憩

▼18:15-19:15 復元とオーセンティシティ - 第2部 (60')

18:15-18:45 日本における文化財復元-その意義、技術、課題

アレハンドロ・マルティネス・デ・アルプロ (京都市芸繊維大学デザイン・建築学系助教、イコモス木の国際委員会委員)

18:45-19:15 令和の首里城復元

高良倉吉

19:15-19:25 休憩

▼19:25-20:25 ディスカッション (60')

論点： 岡橋純子（聖心女子大学准教授）

ベンジャミン・ムートン “フランスにおけるオーセンティシティの概念”

参加者による質疑応答：

モデレーター： ドミニク・シュナイダー、河野俊行

パネルディスカッション： 復元におけるオーセンティシティ

モデレーター： 河野俊行

▼20:25-20:35 挨拶

ジャン・ルイ・ジョルジュラン（陸軍大将、パリ・ノートルダム大聖堂修復・保存公施設法人総裁）

▼20:35-20:45 閉会の辞

河野俊行

20 : 45 終了

2022年2月18日現在